



写

議員定数の削減に関する請願書

紹介議員氏名

樋口 敏一

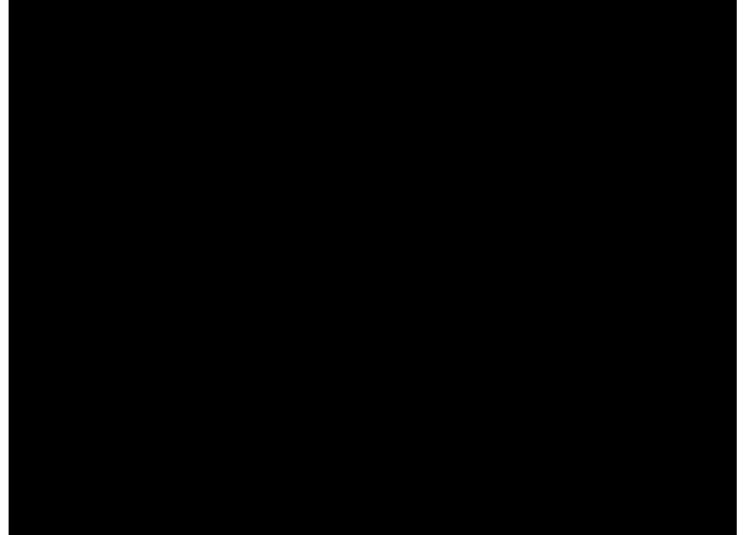
山田 弘己

生駒市議会
26.11.17
請願第5号
受付

平成26年11月17日

生駒市議会議員 中谷尚敬 殿

請願者



議員定数の削減に関する請願書について

1. 要旨

生駒市議会議員の定数は、行政改革の一環として2名削減して頂きたい。

2. 理由

平成21年11月に提出された生駒市行政改革推進委員会の提言は4名程度削減でしたが、議会は2度にわたって否決されました。ならば、天理市、橿原市、大和郡山市（平成27年4月から）のように2名削減は出来ないでしょうか。市民の声は議員を通じて行政に反映されるだけでなく、以前に比べれば遥かに多様なチャンネルによって行政に反映されています。したがって、2名削減で問題が生ずるとは考え難いのです。また、行政はこれまで多くの人員削減を行ってきました。いま、市議会自身も行政改革の一環として形を示すべき時ではないでしょうか。2回に亘る否決に至る討論を拝聴いたしたところ、当市は、奈良県で議員定数削減を拒み続ける最後の市町村になりかねません。ちなみに、人口10万人以上で議員定数24人未満の市は、全国で30市程度もあります。他市で出来ていることが当市で出来ない筈がないと考えます。一人当たりの負担は増えますが、これまで以上に議長の強いリーダーシップの下、議会内の風通じを良くしてコミュニケーションを図って頂ければ上手く行くのではないのでしょうか。市民は、議会自体へ踏み込んだ行政改革に注目しています。